

◆身につけよう応急手当◆
普通救命講習・
上級救命講習のご案内

救急車が現場に到着するまでに約7分かかります。その間、心臓や呼吸が止まった人を放置すれば救命率が極めて低くなります。突然、あなたの家族の誰かが「心肺停止状態」になったら…あなたは、どうしますか？

講習の種類	時間	講習日時	受付期間
普通救命講習I	3	4月29日(日)13時～	4月9日(月)～4月22日(日)
普通救命講習I	3	5月27日(日)13時～	5月7日(月)～5月20日(日)
上級救命講習	8	6月24日(日)8時30分～	6月4日(月)～6月17日(日)
普通救命講習III	3	7月29日(日)13時～	7月9日(月)～7月22日(日)
普通救命講習I	3	8月26日(日)13時～	8月6日(月)～8月19日(日)
普通救命講習I	3	9月30日(日)13時～	9月10日(月)～9月23日(日)
普通救命講習III	3	10月28日(日)13時～	10月8日(月・祝)～10月21日(日)
普通救命講習I	3	11月25日(日)13時～	11月5日(月)～11月18日(日)
普通救命講習I	3	平成25年1月27日(日)13時～	平成25年1月7日(月)～1月20日(日)
上級救命講習	8	2月24日(日)8時30分～	2月4日(月)～2月17日(日)
普通救命講習III	3	3月24日(日)13時～	3月4日(月)～3月17日(日)

※普通救命講習I:成人 普通救命講習III:乳児・幼児

お問い合わせ・お申し込み先
海部東部消防本部 消防課
TEL 052(442)1605

「火は消した? いつも心に 聞いてみて」

7分間に尊い命を救えるのは、今そこにいる「あなた」だけです。いざというときに役立つ応急手当をこの機会に受講してみませんか。また、この講習には駅や公共施設でよく見かけるAED(自動体外式除細動器)の使い方も含まれています。是非受講してください。

開催場所

あま市七宝町遠島十坪119番地1
海部東部消防本部

対象者

あま市・大治町に在住または在勤の方で満15歳以上の方

申込要領

消防本部・消防署各分署の窓口にて各開催の申込期間内に受け付けますのでお申し込み下さい。

その他

講習及び資料の費用は無料です。受講者の定員は各講習15名とします。※定員になり次第受付は終了とさせていただきますのでご了承ください。

防火管理講習会のご案内

消防法第8条では、店舗や事業所などの用途として政令で定める防火対象物その他多数の者が出入し、勤務し、又は居住する一定人数以上の収容人員を有する場合は、その管理権原者に防火管理の責任者「防火管理者」の選任を義務づけています。

防火管理講習は、この「防火管理に関する資格」を取得するための講習です。

対象者

あま市・大治町に在住または在勤の方

申込要領

消防本部予防課の窓口にて各講習会の受付期間内に受け付けますのでお申し込み下さい。

その他

講習及びテキスト等の費用につきましては、講習により異なりますので、お申し込みの際にお問い合わせ下さい。

※防火管理者の選任を怠ると罰せられる場合があります。

(6月以下の懲役・50万円以下の罰金)

お問い合わせ・お申し込み先
海部東部消防本部 予防課
TEL 052(442)1513



講習の種類(主催)	講習日	講習受付期間	講習会場
甲種防火管理講習(海部東部消防)	6月25日(月)・6月26日(火)	5月7日(月)～6月8日(金)	海部東部消防本部
乙種防火管理講習(海部東部消防)	7月24日(火)	6月4日(月)～7月6日(金)	海部東部消防本部
甲種防火管理再講習(海部地方消防長会)	8月中旬	未定	未定
甲種防火管理講習(海部地方消防長会)	10月中旬の2日間	未定	未定
乙種防火管理講習(海部地方消防長会)	10月中旬	未定	未定

救急対策ワンポイント



熱中症編

暑い季節になるとよく聞かれる熱中症、当管内でも毎年熱中症症状(疑いを含む)の患者さんを病院に搬送しています。本格的な夏の到来を前に、今回は熱中症の症状と予防策を紹介します。

熱中症とは?

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の異常など、さまざまな症状を起こす病気です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる可能性があるため、注意が必要です。

熱中症の症状

初期症状として、めまい・立ちくらみ・こむら返り・大量の汗などがみられ、症状が増すにつれて、頭痛・吐き気・倦怠感(体のだるさ)・虚脱感(体に力が入らない)・集中力や判断力の低下などがみられます。さらに症状が進行すると、意識障害(呼びかけに反応が乏しくなったり、反応がなくなる)・けいれん・高体温などがみられます。

熱中症の予防策

1. お年寄り

高齢になると、体温を下げるための体の反応が鈍くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険性があります。(暑さを感じにくい、汗をかきにくいなど)

熱中症にならないために

- ・室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機などを活用!
- ・のどが渇かなくても水分補給!
- ・調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう!



2. 子ども

乳児・小児は、汗腺など体温調節機能が未熟なため、成人と比べると熱中症になりやすいです。

また、大人に比べ身長が低いため、地面の照り返しにより高い気温にさらされ、熱中症になるリスクが高まります。

保護者のみなさまへ

- ・お子さんの様子を十分に観察しましょう!
- ・遊びの最中には、水分補給や休憩を!
- ・外出時の服装に注意し、帽子も忘れずに!
- ・日頃から栄養バランスのとれた食事や運動、遊びを通して暑さに負けない体づくりを実践しましょう!

熱中症の応急処置

1. 涼しい場所に移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
 2. 扇風機やうちわなどで風をあて、体を冷やす
 3. 脇の下や太ももの付け根などを冷やす
 4. 飲むことができるなら、水分を少しずつ頻回に飲ませる
(自分で水分が取れない人には、無理に水分を取らせない)
- ※持病のある人や水分摂取を制限されている人は、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策のアドバイスを受けておいてください。

こんなときはためらわずに救急車を呼びましょう!

1. 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合
2. 意識がない(おかしい)、全身のけいれんがあるなどの症状を発見した



「火は見てる
あなたが離れる
その時を」

第7回 災害に備えて! 火災編 ~放火火災~

平成22年(1月~12月)に全国で発生した火災46,620件のうち「放火」及び「放火の疑い」による火災は9,551件で、前年と比較すると1,654件の減少となっていますが、全火災の20.5%を占めており依然として高い割合になっています。管内(あま市・大治町)においても例外ではなく、平成8年~22年まで出火原因の第1位となっています。さらに最近では、類似した物件の被害が複数発生しており、特に注意が必要です。

類似した放火火災

- ★アパート・マンションなどの駐輪場に停めてあるオートバイからの出火
 - ★田んぼに野積みされているわらからの出火
 - ★ゴミ集積場に集められた家庭ゴミからの出火
 - ★駐車中の乗用車・トラック等からの出火
- ※いずれの火災も夜間から深夜に発生しています。



放火火災への対策

可燃物等の整理

- ・ゴミの回収日の把握や、ルールを徹底する。
- ・自転車等のカゴに物を放置しないようにする。
- ・車両等のボディカバーは防災製品を使用する。
- ・郵便ポストの新聞やチラシはこまめに取り込む。

家族や近隣との協力体制

- ・自治会などの自主防災組織への参加意識を高める。
- ・長期不在や外出時には近隣者に一声かける。
- ・街路灯の設置や点検整備に心掛ける。



敷地・建物への侵入防止

- ・門扉・車庫・物置等、夜間における施錠管理を徹底する。
- ・付属建物等(物置・車庫)の死角を無くす。
- ・センサー付ライト、ダミーカメラ、侵入防止ブザー等を設置し不審者への監視性を強化する。

放火火災の防止対策は、住民の皆様の注意喚起からはじまります。放火を躊躇させるような環境を、地域ぐるみで形成し、一丸となって放火火災を排除していきましょう。

番外編 ~消火器~

消火器の規格・点検基準が改正されました

近年発生している古くなった消火器の破裂事故を踏まえ、消火器の規格が変わりました。消火器の破裂事故は、保守管理が不十分であったことにより経年に伴って腐食が進んだものを操作、廃棄処理等する際に主として発生していることから、適切な維持管理・点検・廃棄等の情報について表示を充実させ、点検内容についても見直しを行い、安全対策を図ることとなったものです。(一般のご家庭に設置の消火器については、上記の新規格への適合及び耐圧点検等の義務はありません。)

消火器ラベル表示が変更

- 新たに付け加えられた事項
1. 住宅用、業務用の表示
 2. 加圧式、蓄圧式といった消火器の区別
 3. 標準的な使用期間
 4. 使用時の安全な取扱いに関する事項
 5. 維持管理上の適切な設置場所に関する事項
 6. 点検に関する事項
 7. 廃棄時の連絡先及び安全な取扱いに関する事項
 8. 消火器が適応する火災の絵表示



消火器を廃棄するには?

消火器の処分は(社)日本消火器工業会が地域の販売代理店(特定窓口)と協力してリサイクルを行っていますので、お近くの窓口へお問い合わせください。お近くに窓口が無い場合は郵送でも回収できます。(必ず、事前に電話又はインターネットで申し込みが必要です。)

お問い合わせは
(社団法人)日本消火器工業会代理
株式会社消火器リサイクル推進センター
Tel :03-5829-6773
HP:http://ferpc.jp/



- ※海部東部消防組合、あま市及び大治町では消火器の収集を行っていません。
- ※詳しいリサイクル・廃棄手順については海部東部消防組合ホームページ <http://www.amatobu-119.jp/> まで



あまとうぶ

平成24年 消防出初式

毎月19日は『防火の日』



平成24年の新春を迎え、海部東部消防組合消防出初式を1月5日(木)あま市立七宝北中学校において実施いたしました。

晴天に恵まれ、多数の方々の御来臨をいただいた中で、消防に関する認識と信頼を一層深めるとともに、消防職員の士気を鼓舞することを目的として、特別参加のあま市女性消防クラブ、大治町婦人消防クラブ並びに消防ボランティア隊とともに盛大に行うことができました。

また恒例となりました、はしご乗り演技にあっては初の乗り手となる女性消防職員の演技で観客を沸かせ、最後に、消防隊による一斉放水を行い、本年の無火災・無災害と東日本の復興を祈願しました。